



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度RIテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



国際ロータリー 第2780地区

寒川ロータリークラブ

事務所: 〒253-0106 神奈川県高座郡寒川町宮山7番地 サンワビル2F

TEL 0467(73)0046 FAX0467(74)0027

例会場: 寒川神社参集殿 例会日: 毎週 月曜日 18:30

会長 井上 稔 幹事 村松 一

会報委員(クラブ管理運営委員会)

鈴木正秋 石塚雄司 秋本茂雄 下里宏規 三澤京子 三留通男

第2190回例会 2021年10月18日(月) 晴れ

司会 小澤副幹事

斉唱 我らの生業

ソングリーダー 秋本クラブ管理運営委員

ゲスト 国際ロータリー第2780地区ガバナー 田島 透様(ふじさわ湘南)、米山奨学生 リ・キョウさん(一時帰国中の中国より Zoom 出席)

井上会長の時間

皆様こんばんは。本日は田島ガバナーをお招き致しまして、公式訪問例会です。後ほど例会よろしくお願ひ申し上げます。さて、今日は寒川町についてお話をさせていただきます。神奈川県ほぼ中央に位置し、町の面積13.42km²と小さい町であります。町としては東日本では1番目、日本では3番目に人口が多い町になります。(因みに人口が一番多い町は広島県安芸郡にある府中町だそうです)圏央道のインターが北と南にあり東西南北の交通の便が非常によく、物流産業の拠点とする企業も大変多くなってきております。またJR相模線は茅ヶ崎-寒川間が今年の9月に開業100周年を迎え、いろいろと記念イベントも行われていますし、11月には30年ぶりに新車両の導入もございます。また、相模線茅ヶ崎駅のホームの発車メロディが9月下旬から私の大好きな加山雄三さんの「海 その愛」になったそうです。相模線開業の大正10年に、寒川神社参道大門の踏切付近から神川橋方面に並行して目久尻川にぶつかるころ迄、相模川の砂利を運ぶため「川寒川駅」という駅を設置し、そこまでの支線がありました。昭和6年には廃線になったそうです。尚、皆様ご存知の西寒川線もありましたが、昭和59年に廃線となり、そのあと一之宮緑道になっています。寒川には相模川、目久尻川、小出川の3つの川が流れており、どれも一級河川になっています。相模川には浄水場があり、日本で最初の県営水道の浄水場として昭和8年にスタートしました。送水エリアは海老名、綾瀬、平塚、大磯、藤沢、鎌倉、逗子葉山とか

なり広い地域に及び、重要な役割を果たしております。さむかわ中央公園を筆頭に町内には公園が35ヶ所、緑道と呼ばれているものが4ヶ所、緑地が4ヶ所ございます。その公園の中でも歴史的なことと言いますと、岡田県営住宅の中に越公園という名前の公園がございます。このエリアには、今から4000年から5000年前の縄文時代に多くの人が暮らしていた村・集落、それも日本で最大級の村があったそうです。この遺跡の発掘作業は昭和57年から平成元年まで8年にも渡って行われたそうです。越公園の入口に遺跡の名称である岡田遺跡の看板があります。今はもくせいハイツが建っています。その他スポーツに関しては、東京2020のオリンピックで注目を浴びたスケートボードの選手で、5月に開設された倉見にある「THA PARK SAMUKAWA」で練習をしている寒川在住の白井空良さんや、自転車競技BMXの寒川町出身の畠山紗枝さんなど有名なオリンピック選手がいらっしやいます。今後の活躍を期待しております。そしてなんと言ひしても寒川町には寒川神社があります。全国的に有名で年間200万人程の参拝者が来られます。世界ポリオデーの24日には田島ガバナーや第4グループのクラブの方々やポリオ撲滅、コロナ終息を願ってご祈禱をさせていただきます。このように歴史的にも、住環境・産業に関しても素晴らしい町寒川をご紹介しました。それでは田島ガバナー本日はよろしくお願ひいたします。ありがとうございました。

出席報告

会員数	出席計算会員数	出席会員数	暫定出席率
30名	28名	26名	92.86%
本日欠席者	中野会員、山本哲会員		

誕生祝

9月:若菜会員

10月:椎野会員



ロータリー財団より、前年度ポールハリスフェローピン
+2贈呈

椎野会員



幹事報告

例会変更

茅ヶ崎湘南、茅ヶ崎中央、各RC

週報受理

台北士林、寒河江、各RC

年次計画書・報告書受理

寒河江RC

その他受理

●ガバナー事務所

～第50回ロータリー研究会記念講演会開催案内{12/8(水)14:30～ 於:メルパルクホール(港区芝公園)クラブ会長はリアル参加可、会員はオンライン参加可(詳細は後日お知らせします)}

～2024-25年度ガバナーノミニ選出に関する告知{候補者推薦の要請、候補者提案の手順について}

～危機管理セミナー開催案内{11/12(金)13:00～ 於:藤沢商工会議所ミナパーク}(石腰会長エレクト、山本国際奉仕委員長出席予定)

～10月10日「デジタルの日」企画について{10/10(日)10:00～、16:00～Zoom開催}

～日本経済新聞社【10月22日(金)朝刊全国版】一面広告掲載についてのお知らせ

～インターアクト年次大会中止のお知らせ

～「世界ポリオ根絶サミット in D2780」開催案内{10/24(日)12:30～16:15 YouTubeでご視聴ください}

～記念誌「ロータリー日本100年史」について{売り切れ次第頒布終了となるため、購入希望者は早めにご連絡ください}

●寒川町青少年環境浄化推進協議会

～令和3年度第1回全体会開催案内{11/4(木)19時～ 於:町民センター}

●台北士林RC

～台湾3522地区と士林RCより、FFP2マスク10,800枚寄贈についての問合せ

回覧

○ハイライトよねやまVol.259

○寒川神社社報「相模」第526号

委員会報告・地区および地域出向者報告

なし

2190回スマイルボックス

合計37,000円

◎RID2780 田島透ガバナー(ふじさわ湘南)

◎三澤京子ガバナー補佐

本日はガバナー公式訪問です。10/9第4グループ6RC親睦ゴルフ大会に41名参加、10/24寒川神社祈願祭に41名出席と、ゴルフ=祈願祭の第4グループです。田島透ガバナー年度の新方針「10/24世界ポリオデー開催」「地区ビジョンの実現」「IMに代わりグループ奉仕デー開催」を、会員一人ひとりの積極的参加で成功させましょう。

◎井上会長・村松幹事

本日は、田島ガバナーようこそ寒川へ。ガバナー公式訪問例会よろしくお祈いします。

◎小澤会員

先日行われました第253回寒川RCゴルフ同好会コンペにおいて、天候、コース、メンバー、そして何よりもハンデに恵まれ優勝させていただきました。現在はV2に向け、イメージトレーニング中です。

◎椎野会員

誕生祝ありがとうございます。とうとう前期高齢者になってしまいました!

◎若菜会員

誕生日のお祝い、ありがとうございます。47歳になりました!

◎石腰会員

田島ガバナー、本日は当クラブに訪問いただき、ありがとうございます。

◎青木、秋本、石塚、磯川、井上(晋)、内野、大澤、金子、菊地、椎谷、島村、下里、鈴木(郁)、鈴木(正)、高波、中村、林、三留、山本(和)、各会員

ガバナー公式訪問

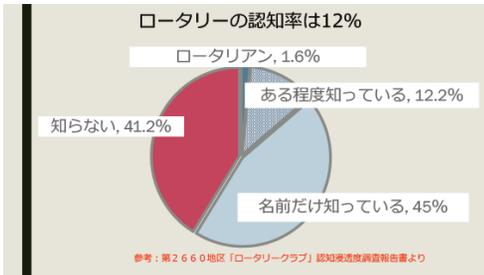
「田島 透ガバナーをお迎えして」



会員増強のお願い 目標2396名 女性会員比率15%

月	新会員数		退会者数		合計		累計	
	男女計	女性	男女計	女性	男女計	女性	男女計	女性
7月	39	14	2	0	37	14	37	14
8月	6	0	7	1	-1	-1	36	13
9月	3	1	4	0	-1	1	35	14
合計	48	15	13	1	35	14		

目標会員数 2396名(7月1日2244名)純増152名です
6月末退会者200名と仮定すると
新会員数は200+152=352名となります。
上期(12月)までに200名下期で152名を目標と考えます。
来年1月からは退会防止に全力をあげたいと思います。
すなわち200-48=152名(10~12月に期待) 単純に月平均は152/3=50.6人/月
10月・11月・12月で各1名の入会をお願いします。



なぜ公共イメージ(認知度)が低いのか

- 社会が求める活動を「毎年」行っているにも関わらず、その活動はまだまだ認識されていません
- より好ましいイメージを作っていくには、各クラブの素晴らしいプロジェクトや各クラブの魅力を、より広く伝えていくこと、より多くの人を巻き込む工夫が必要
- 各クラブが奉仕プロジェクトを考える際に、同時に公共イメージ向上の観点からそのプロジェクトがより多くの人に認知され、共感されるような仕組みを考えていくことが重要と思います。

2021-2022年度 地区活動方針

「ポリオ根絶と会員増強」

「地区ビジョンの実現」

私たちは、**地域社会の変化とニーズととらえ、地域社会にインパクトをもたらし、多様な人々との出会いとつながりを活かして、良い奉仕を实践するために行動します**

「行動計画(優先事項)から実践へ」



地区の優先事項から実践へ

優先項目 1 地域社会の変化とニーズを捉える 変化に適応できる組織への対応

1. 地区ビジョンと行動計画の理解と推進
2. クラブ・フューチャレーション会議の開催
3. クラブ・デジタル化の推進

優先項目 2 IMPACT 地域にインパクトを与える

1. 世界ポリオデー (10月24日)
2. 会員基盤強化 9月25日~10月24日 イメージ向上・会員増強月間

優先項目 3 Encounter 様々な人々との出会いと繋がりを

1. 地域で活動するより多くの人たちとのネットワークを築く
2. 青少年への支援 (インターアクト・ローターアクト・米山奨学生など)

優先項目 4 Action 行動します

1. ローター奉仕デー
2. 1クラブ1奉仕事業の継続

行動を主体とした奉仕事業へ

クラブによる地域社会への奉仕活動 → 1クラブ1奉仕プロジェクト

グループでの地域社会への奉仕活動 → ローター奉仕デーの開催 グループでの合同プロジェクト

地区全域で全クラブが連携し広範囲・大規模な奉仕活動 → 世界ポリオデー IN2780の開催

世界ポリオデーIN2780の概要

- ① **バスジャックプロジェクト(実施中)**
バス車体広告(ラッピングバス)とバス車内広告でポリオ根絶/バスジャックキャンペーンをします。神奈川中央交通他数社の協力で実現
- ② **ポリオ根絶・コロナ終息祈願法要(10月3日~)**
平塚八幡宮(10月9日)
ポリオの根絶や新型コロナウイルス感染症の終息を祈願すると共に、これらの病と向き合う医療従事者に感謝の折りを捧げます。
- ③ **ポリオ根絶募金キャンペーン(随時)**
- ④ **世界ポリオ根絶サミット(10月24日)**
基調講演
インドとのオンライン会議



車内広告



この行動計画は、ロータリーが直面している課題や困難な状況と純粋に向き合うもので、行動の枠組みになると同時に、クラブ、地区のニーズをめぐすべき目標と連結させる働きをします。
 この変化は決して簡単なことではありません。
 包括性と開放性をもって新会員や新しいアイデアと向き合っていくことが大切です
 地区・RIの優先事項を実現できるようクラブを支援します。

寒川ロータリークラブ直近の姿 (2020-21)

会員数 (2019/6~2021/6)	30→30名 (平均年齢; 63歳)
会員増強目標	2人 (男性 人・女性 人)
過去3年間入会者数	9名
現在在籍者	6名
過去3年間退会者数	7名
財団寄付実績 () は目標額	
年次寄付	\$ 177/人 (\$ 200)
恒久基金	\$ 0 (\$ 1,000)
ポリオ寄付	\$ 56/人 (\$40)
米山奨学会寄付	¥ 23,000円/人 (¥ 20,000)

- 今年の特徴
- 地区とクラブの連携・情報共有へ
 - ガバナー補佐のリーダーシップ発揮(ロータリー奉仕デー・世界ポリオデーなど)
 - 地区委員会の再編成・横断的連携
 - クラブ支援強化
 - クラブ管理運営委員会(★デジタル化推進・★規定審議会新設)
 - 青少年支援
 - 米山委員会(3委員会へ)
 - ★指定校との連携
 - ★学友ネットワークの構築
 - IA/RA支援(委員会分離)
 - ★ポリオプラス委員会(新設)

■ MOVER'S (RI会長メッセージ)

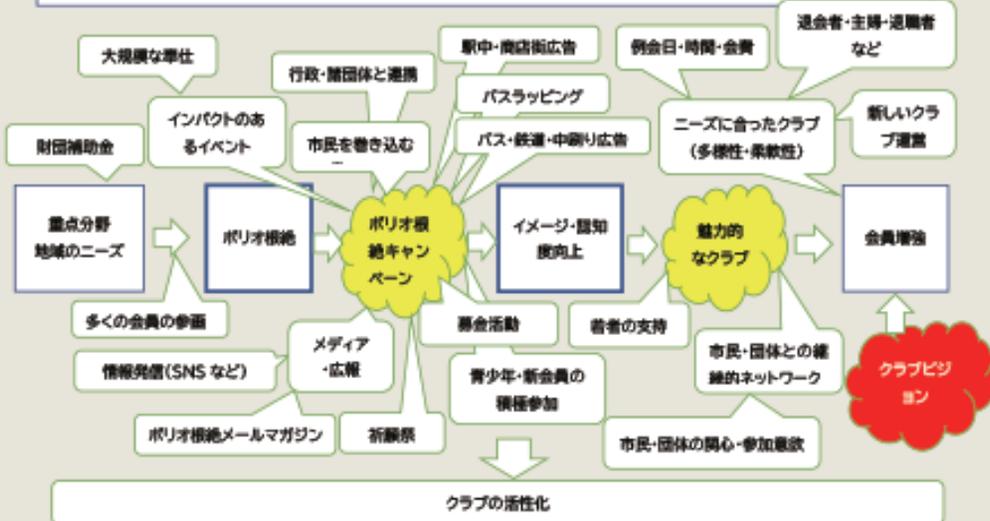
時代は変革期を過ぎ、既に新しい時代へ突入しております。
 ロータリーも新しい変化に対応していかなければなりません。
 時代の先を進まなければなりません。
 次の世代に夢を繋いでいくのは
 “Mover 'S(変革者)”である私達なのです！

- 委員会の横断的連携
- 専門性のある委員会を相互連携により地区ビジョンの実現を目指します。
 - 会員増強—公共イメージ—奉仕事業—財団—ポリオプラス
 - 奉仕事業—青少年—米山委員会
 - 統括=クラブ管理
 - 戦略計画委員会(クラブ管理+公共イメージ+会員増強+青少年)
 - 出向者の増加(300余名)
 - 若い会員を委嘱
- 女性の活躍
- ガバナー補佐10名中4名が女性
 - 委員等、副委員長に11名(重複含む)

~最後にもう一度シエカールメータ会長の言葉を確認します~

- 船は港に居れば安全です。
- 船の目的は港に居る事ではありません。大海に出てこそ船の目的が成就されるのです。
- 変革者である我々は冒険でありメンテナンスではありません。
- 私達は奉仕し、みんなの人生を豊かにするためのパワーと魔法を持っています

(財団・公共イメージ・会員増強の関連フロー)
 ポリオ根絶と会員増強のストーリー(7月31日ワークショップセミナー資料より)



クラブ協議会：ガバナーへ質問

地区補助金事業申請内容について

Q:今年度地区補助金申請で「町内7か所の保育施設に空気清浄機と次亜塩素酸水噴霧器寄贈」を申請しましたが、「寄贈はダメ!」と却下されました。地域へのリサーチを行い、その要望に沿った地区補助金事業を実施しようとするすると寄贈案件になってしまいます。海外の事業では寄贈が認められているのに、なぜ国内では一刀両断にダメ!と言われるのでしょうか。もちろん会員は何の活動もせず、ただお金を贈る、モニュメントを寄贈する、というのは問題があることは理解できますが、会員が奉仕活動に参加しかかわりながら、今、それがなくて困っている人たちにそれ(物品)を寄贈することは地区補助金対象の奉仕事業にはならないのでしょうか。

A:地区の補助金委員会は申請が出されたクラブに対してアドバイスをすることになっていますが、もしそうでなかったとしたら申し訳なく、委員会には再度よく伝えたいと思います。実際、申請書の書き方ひとつで受理される場合もあると聞いていますので、よく担当の委員と連絡を取り合って申請書を作成していただけたらと思います。地区補助金はクラブ独自の事業ばかりでなく、複数のクラブやグループ単位で大きな奉仕事業に使うことも可能です。そういった事業に地区補助金を使うことにも意味があると思っています。

緊急事態宣言期間中の例会開催について

Q:コロナ禍において、感染拡大前と変わらずに対面での例会を開催し続けているクラブがある一方、緊急事態宣言中は不要不急の外出を控え人流を減らしましょうという呼びかけに応じて、例会を休会としたクラブがあります。みんなが協力して感染拡大を防ごうとしている中で、神奈川県内で仕事をし生活している私たちが神奈川県の要請を無視するような行動について、ガバナーはどうお考えでしょうか

A:緊急事態宣言下の例会開催に当たり、クラブごとに本当に様々な対応が取られました。対面での例会を開催したクラブは、感染対策を十分に行った上で、できる範囲の例会を開催していました。それぞれのクラブでその時できる最大の努力を行っていたと思います。今は感染者数が減少傾向にありますが、今後も手指のアルコール消毒や、マスク・黙食の徹底など、引き続き感染防止対策を行い例会を開催していただくことが必要と思います。